

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年1月21日

商工中金

## 高分子化学技術でものづくりに貢献する 株式会社市金工業社様に対し、災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（大津支店）は、株式会社市金工業社様（本社：滋賀県草津市、代表取締役：川口 剛史様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）10億円を開設しました。

同社は、高分子化学工業用機械の製造業者です。滋賀県内に複数の工場を保有しており、製造設備を自社開発し、製品の完成まで一貫して生産するとともに、多品種少量生産で販売先のニーズに対応。2018年には経済産業省が認定する地域未来牽引企業に選定されています。また、太陽光発電による再生可能エネルギーを活用した新工場建設を予定しており、サステナビリティ経営を推進しています。

今回、同社は、日本各地で相次ぐ災害発生時のBCP対策のため、大規模災害時に金融機関の貸付不能事由となる一般的なコミットメントラインではなく、有事に安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、有事においても受注先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を行い、財務上の強みや課題を共有。複数の拠点を構える同社が、災害時にも受注先から安定供給を求められることを確認し、同社のBCP対策の一環として、拠点を構える滋賀県及び他拠点の災害に備え、資金の出し入れが自由な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取り組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

### 【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	10億円
契約締結日	2021年12月10日
コミット期間	2021年12月10日～2022年11月30日（更新OP4回）
特徴	<u>滋賀県、大阪府、京都府、和歌山県、石川県下における震度6弱以上の地震発生時や計画高潮位を示した水害もしくは災害救助法が適用された津波による水害時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。</u>

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### 【株式会社市金工業社様の概要】

所在地	滋賀県草津市野村 4-3-10	資本金	1億円
代表者	川口 剛史様	従業員数	85名 (2021年12月時点)
業種	高分子化学工業用機械等の製造業	設立	1954年6月

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。